



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社紀文食品

上場取引所 東

コード番号 2933 URL <https://www.kibun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堤 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員グループ統括室長 (氏名) 上野 勝

TEL 03-6891-2600

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	23,699	3.7	101		23		253	
2023年3月期第1四半期	22,848	9.7	70		12		342	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 79百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 58百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	11.12	
2023年3月期第1四半期	15.01	

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	62,644	13,363	20.8
2023年3月期	63,750	13,839	21.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 13,053百万円 2023年3月期 13,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		16.00	16.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	106,963	1.2	3,707	83.3	3,159	79.4	1,903	330.1	83.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の事業の特性から第3四半期連結会計期間に売上・利益が集中するため、第2四半期連結累計期間の業績予想の記載を省略しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	22,829,781 株	2023年3月期	22,829,781 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	20 株	2023年3月期	20 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	22,829,761 株	2023年3月期1Q	22,829,761 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	売上高	営業利益又は 営業損失 (△)	経常損失 (△)	親会社株主に帰属 する四半期純損失 (△)
2024年3月期第1四半期連結累計期間	23,699	101	△23	△253
2023年3月期第1四半期連結累計期間	22,848	△70	△12	△342

当第1四半期連結累計期間では、経済活動の回復が見られる一方、様々な物価や人件費、物流費等の上昇、インフレ進行に伴う消費行動の変容など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下において当社グループでは、2021年4月よりスタートした中期経営計画において収益性向上と財務体質改善による『持続的成長サイクルの確立』を目指した取組みを推進し、企業価値の更なる向上に努めてまいりました。また、経営の透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行うための仕組みを構築することを重要な課題と位置づけ、当社グループの持続的な成長と社会課題の解決を軸としたESG課題への対応や、コーポレート・ガバナンスの充実に継続して取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高23,699百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益101百万円（前年同期は営業損失70百万円）、経常損失23百万円（前年同期は経常損失12百万円）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失253百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失342百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高・営業利益は、主力商品である水産練り製品・惣菜が冬季におでん・鍋物等向けの需要が高まることと、12月におせち料理関連商品の売上が集中するため、第3四半期に偏重する傾向にあります。前期及び当期における当社グループの各四半期における売上高及び通期の売上高に対する割合、営業利益又は営業損失(△)は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2023年3月期 前連結会計年度				2024年3月期 当連結会計年度			
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
売上高 (通期割合)	22,848 (21.6%)	23,940 (22.7%)	34,982 (33.1%)	23,921 (22.6%)	23,699 (22.2%)	—	—	—
営業利益又は 営業損失 (△)	△70	△715	2,371	437	101	—	—	—

(注) 当連結会計年度の売上高の通期割合については、連結業績予想に対する割合を記載しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（国内食品事業）

国内食品事業では、国内において食品の製造及び販売を行っております。

売上面では、食品小売り市場に向け主力である水産練り製品が、簡便・即食で内食需要に合致した家庭用備蓄食材として、価格改定後も引き続き堅調に推移しました。特にカニカマやはんぺん、ちくわの他、当社独自の製法を用いたキャラクター蒲鉾「すみっこぐらしかまぼこ」や「シナモロール ポムポムプリンかまぼこ」が好調に販売を伸ばしました。一方で、競争環境の厳しい中華惣菜や、他の健康志向商品の伸長による影響を受けた麺状商品の売上が減少しました。また鶏卵の供給不足に伴い、レトルトおでんセットや玉子加工商品に対し一時出荷中止や数量制限を行ったことで売上が減少しました。しかしながら鶏卵の調達状況改善により徐々に再出荷できる商品が増えております。商事部門では、前期からの好調な販売状況を継続し、農畜産品などの取扱い商材が伸張しました。

利益面では、鶏卵価格の高騰をはじめとして資材、エネルギーなどのコストは依然として高い水準にあるものの、本年2月末に実施した価格改定の浸透が進むとともに主原料のすり身価格が落ち着きを取り戻しつつあることで、増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は16,739百万円（前年同期比9.8%増）となり、セグメント損失は194百万円（前年同期はセグメント損失429百万円）となりました。

（単位：百万円）

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	売上高	セグメント損失（△）	売上高	セグメント損失（△）
第1四半期連結累計期間	15,243	△429	16,739	△194

（海外食品事業）

海外食品事業では、海外において食品の製造及び販売を行っております。

売上面では、北米市場では昨年後半からサプライチェーンの正常化に伴う在庫調整と物価高による消費者の低価格志向が顕在化したこと、さらに中国市場ではゼロコロナ政策から転換したものの不動産市場の減退や雇用不安により景気回復が遅れ消費も低迷していること等が影響し、主力商品であるカニカマやHealthy Noodle（糖質0g麺）の販売が前年同期比で減少しました。

利益面では、惣菜や農畜水産品などの仕入商材は堅調に推移したものの、自社製品の売上減の影響が大きく、減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は2,564百万円（前年同期比23.0%減）となり、セグメント利益は160百万円（前年同期比42.9%減）となりました。

（単位：百万円）

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
第1四半期連結累計期間	3,330	281	2,564	160

（食品関連事業）

食品関連事業では、国内において食品の運送、その他食品に関連した事業を行っております。

売上面では、当事業セグメントの中心である物流事業において、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで人流が回復し、外食店舗や駅ビル・百貨店向け等の取扱い物量が増加しました。また新規取引先の開拓や既存業務の拡大も奏功し、増収となりました。

利益面では、物流センターの空調管理用電力費が高い水準になっているものの、物量増による売上増と料金改定の効果、配送効率の向上や販管費用削減の取組みにより増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は4,395百万円（前年同期比2.8%増）となり、セグメント利益は58百万円（前年同期比15.3%増）となりました。

（単位：百万円）

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
第1四半期連結累計期間	4,274	51	4,395	58

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は62,644百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,105百万円減少しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,553百万円減少し、26,411百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,318百万円減少した一方、仕掛品が405百万円増加、主原料の調達により原材料及び貯蔵品が466百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ447百万円増加し、36,233百万円となりました。これは主に有形固定資産の「その他」に含まれる建設仮勘定が110百万円増加、退職給付に係る資産が251百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は49,281百万円となり、前連結会計年度末に比べ630百万円減少しました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ468百万円増加し、25,849百万円となりました。これは主に運転資金の調達により短期借入金が765百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,098百万円減少し、23,431百万円となりました。これは主に資金の返済により長期借入金が1,175百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13,363百万円となり、前連結会計年度末に比べ475百万円減少しました。これは主に利益剰余金が619百万円減少した一方、為替換算調整勘定が94百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は20.8%（前連結会計年度末は21.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績につきましては、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,436,670	4,118,186
受取手形、売掛金及び契約資産	10,224,422	10,381,760
商品及び製品	5,888,103	5,475,777
仕掛品	230,894	636,680
原材料及び貯蔵品	4,350,694	4,817,403
その他	843,518	991,228
貸倒引当金	△9,058	△9,332
流動資産合計	27,965,245	26,411,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,557,224	5,542,890
機械装置及び運搬具(純額)	1,952,666	1,970,332
土地	5,846,544	5,851,806
その他(純額)	3,830,582	4,011,503
有形固定資産合計	17,187,018	17,376,532
無形固定資産	577,128	524,497
投資その他の資産		
投資有価証券	2,000,182	2,032,021
退職給付に係る資産	14,722,765	14,974,231
繰延税金資産	119,544	107,212
その他	1,180,477	1,220,692
貸倒引当金	△1,678	△2,173
投資その他の資産合計	18,021,290	18,331,984
固定資産合計	35,785,437	36,233,013
資産合計	63,750,682	62,644,716

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,397,205	8,851,045
短期借入金	4,318,848	5,083,892
1年内償還予定の社債	792,760	792,760
1年内返済予定の長期借入金	5,433,930	5,196,802
未払法人税等	369,020	153,863
賞与引当金	810,210	555,764
その他	5,259,082	5,215,371
流動負債合計	25,381,057	25,849,500
固定負債		
社債	2,285,860	2,225,170
長期借入金	13,429,553	12,253,689
繰延税金負債	4,497,667	4,612,327
退職給付に係る負債	197,029	204,921
資産除去債務	310,192	309,422
その他	3,810,232	3,826,398
固定負債合計	24,530,534	23,431,928
負債合計	49,911,591	49,281,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,368,788	6,368,788
資本剰余金	1,942,988	1,942,988
利益剰余金	5,258,767	4,639,726
自己株式	△33	△33
株主資本合計	13,570,510	12,951,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193,554	227,525
繰延ヘッジ損益	△24,067	57,149
為替換算調整勘定	△85,494	9,325
退職給付に係る調整累計額	△154,056	△192,206
その他の包括利益累計額合計	△70,063	101,793
非支配株主持分	338,642	310,024
純資産合計	13,839,090	13,363,287
負債純資産合計	63,750,682	62,644,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	22,848,078	23,699,754
売上原価	18,304,126	19,113,572
売上総利益	4,543,952	4,586,182
販売費及び一般管理費	4,614,618	4,484,435
営業利益又は営業損失(△)	△70,665	101,746
営業外収益		
受取利息	350	692
受取配当金	59,632	20,989
持分法による投資利益	23,524	27,901
為替差益	100,752	—
その他	12,098	5,143
営業外収益合計	196,357	54,726
営業外費用		
支払利息	130,195	139,601
為替差損	—	32,323
その他	7,616	8,273
営業外費用合計	137,812	180,199
経常損失(△)	△12,119	△23,725
特別利益		
固定資産売却益	—	477
特別利益合計	—	477
特別損失		
固定資産除売却損	3,124	7,690
投資有価証券評価損	63,564	—
減損損失	22,716	19,615
特別損失合計	89,405	27,306
税金等調整前四半期純損失(△)	△101,525	△50,554
法人税、住民税及び事業税	170,244	116,017
法人税等調整額	67,226	84,567
法人税等合計	237,470	200,585
四半期純損失(△)	△338,995	△251,139
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,671	2,624
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△342,667	△253,764

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△338,995	△251,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,841	34,241
繰延ヘッジ損益	37,076	81,216
為替換算調整勘定	302,090	93,053
退職給付に係る調整額	△106,899	△38,572
持分法適用会社に対する持分相当額	4,000	1,749
その他の包括利益合計	280,108	171,688
四半期包括利益	△58,887	△79,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,122	△81,908
非支配株主に係る四半期包括利益	1,235	2,456

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	15,243,554	3,330,182	4,274,341	22,848,078	—	22,848,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	990,783	886,861	1,350,422	3,228,068	△3,228,068	—
計	16,234,338	4,217,044	5,624,764	26,076,147	△3,228,068	22,848,078
セグメント利益又は損失(△)	△429,958	281,461	51,058	△97,438	26,773	△70,665

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額26,773千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内食品事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、22,716千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,739,481	2,564,831	4,395,441	23,699,754	—	23,699,754
セグメント間の内部売上高 又は振替高	472,877	804,033	1,385,511	2,662,423	△2,662,423	—
計	17,212,358	3,368,865	5,780,953	26,362,178	△2,662,423	23,699,754
セグメント利益又は損失(△)	△194,170	160,755	58,885	25,470	76,276	101,746

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額76,276千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内食品事業」及び「食品関連事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、「国内食品事業」12,911千円、「食品関連事業」6,704千円であります。